

英文ブログで 日本文化を紹介

古林 茂樹 (高17回)

山奥の僻地に育つ

私は父の職業上、小学生の時は3回転校をし、そして天龍村のある分校に4年間いました。ここが山奥の本当に僻地で、少し前までは電気も無く、原始生活に近い暮らしぶり。その分校も全生徒30人ほどでした。確かに眼前には南アルプスを仰ぎ見、澄み渡った空気が、鳥のさえずりに心を癒されることなどもあり、それこそ現代の国内または海外の過疎地域ファンの方々にとっては魅力的な地域だと言えるでしょう。

しかし実生活ではまず車が通る道路もなく、生活必需品は背負って運び上げるしか方法がなかったのです。父は多忙で、兄も東京へ。結局私とその役目を負うことになり、飯田線の中井侍駅から1時間半ほどかけて運び上げたものでした。



●ふるばやし・しげき
松川町出身。少年期の環境、海外渡航を活かし、プロガーで世界の親日家へ情報発信中。高校時代は剣道、映画部に在籍のみ。緑内障と闘いながら早朝ウォーキング、水泳、グラウンドゴルフを。美食主義者。

「飯田線の秘境駅」として脚光

その中井侍駅の隣に小和田駅があり、こちらには途中「髭どり坂」とも言われるほどの、つまり髭が剃れるくらい急こう配の坂があり、当時小さかった私は這い上がるようにして荷物を背負い登ったものでした。

今や時代の流れでしょうが、大都市への一極集中、人口減少などと相まって秘境は全国津々浦々にあります。が、周りを深い山に囲まれ、周辺に人家も車道もない駅が「秘境駅」として、なぜか注目を浴びています。

その一つが小和田駅であり、「飯田線の秘境駅」として、今や秘境駅めぐりの観光客が小和田駅に押し寄せており、私も10年ほど前、昔いた分校に行きました。左の写真は、その時小和田駅で撮った写真です。その何年後、米国ノースカロライナのモントリートに葬式で行つ



小和田駅からの眺望とスーザン湖

た時、そのスーザン湖から見上げた山々が小和田駅からの景色とよく似ており感動のあまり写真に収めました。

山の向こうの向こう…海外に憧れる

所在地は静岡だが、愛知・長野との3県の境界にある深山幽谷の小和田駅。そびえ立つ山ばかりで空は狭く、私は山の頂上を仰ぎながら、「あの山の向こうの向こう、つまり海外に行きたい、行きたい」と。しかし、それには英語が必要、手造りの単語帳で、歩きながら呟いていました。

英会話スクールから、免税店員、飛行機内の客室乗務員、海外旅行の添乗員、ワインの買い付けなど語学を磨く為にも兼ね、いろいろ経験し、40歳の時、建物改修業の会社を東京・品川区内に。しかし、未熟な私は数々の試験にもまれ、その会社も22年後、破産という人生最大の試験を受けました。

古希を迎えてアフィリエイトを

古希を迎えた70歳の時、日本の文化、製品・商品などをブログで紹介し、広告収入を得る「アフィリエイト」を始めました。しかし、アナログ世代の私にはパソコン

だのスマホだのデジタル機器の操作、何よりもIT（情報技術）リテラシーに疎い私にはまた大きな壁が…。それでも6年以上続けてきたブログを紹介させていただきます。

ブログ名は「Japanophilia（親日）」です。右図のよう

なトップページの下部にある7つのカテゴリから関心のある記事を探してください。探している記事のタイトルが想像できる場合は、右端の「検索アイコン」にタイトルを入力して検索します。例えば「合気道」なら「Aikido」と入力してタップして下さい。但し、日本語での入力はダメで、また横文字でも「Aikidou」と「u」が入るとダメです。

7つのカテゴリから記事を探す場合は、興味あるカテゴリをクリックすると、それに関連したアイテムが表示されるので、関心のあるものをクリックしてください。

もう一つはURLからこのトップページを開いていた



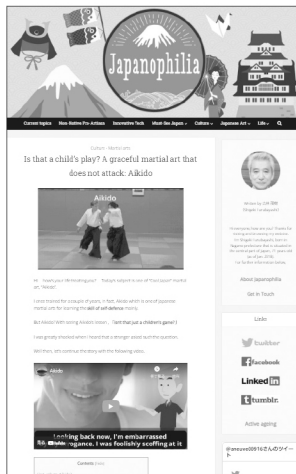
<https://japanophilia.jp>

トルや画像をみながら探す方法です。三百余の記事があるので、最初から読みたい記事が決まっているときはたどり着くのにかかる時間がかりますが、そうではなく、「何か面白い記事はないかな」といった感じで探す時は最も簡単な方法です。10記事ごとに画面の下部に「Load more」と表示されるので、それをクリックしていただければ次から次へと記事が現れます。

一方、スマホで見える場合には、トップ画面の左上にある横3本線をクリックして検索するか、または画面をスクロールアップして記事を探してください。



スマホに表示



ブログの一部

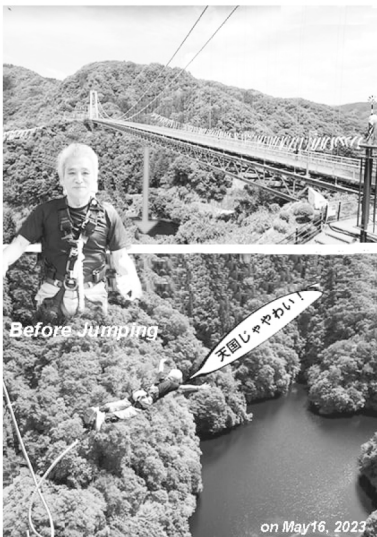
数々の洗礼を受ける羽目に…

ブログを始めた6年ほど前にはまだチャットGPTもなく、私の拙い英文ブログですが、まだ日本を知らない海外の埋もれた親日家の発掘に、あるいは日本のことを海外からより深く理解を得たいという方々の為に少しでもお役に立てればという願いでやってきました。

始めて1年後ほどに何気なくパソコンで「Japanophilia」を検索してみると、びっくりしました。なんと検索サイトのトップページのトップに私のブログがあるではないですか。今はWikipediaの記事がトップに来ますが、当時はWikipediaの記事はありませんでした。私は当人気だったSNSで集客しようと専念し、初めのころは、記事へのメール・コメントが嬉しく、誠意をもって返信していました。が、しかしスパム、詐欺メール、悪意あるマルウェア、ハッキングなども次々と送られてきます。特にSNSは酷く、辛い被害はありませんでしたが、もううんざりでした。この分野に無知だった私には勉強させて頂きました。今は詐欺メールはありませんが、今年6月下旬にはパソコン、メールアドレス、インスタグラムを乗っ取られてしまいました。

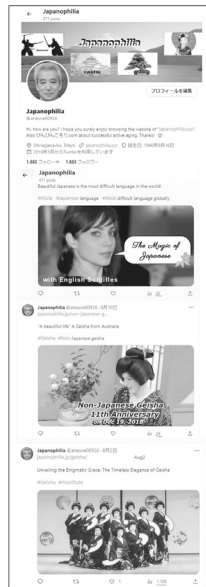
レベルアップを目指す

コロナ禍、ウクライナ、物価高騰、猛暑で危惧されますが、訪日旅行者数は増加中。円安、食文化、景勝地の美しさ、治安や清潔さ、サブカルチャーなどの魅力でしようが、反面、WiFi環境、言葉の不便さも。楽しんで頂く為にも、ブログのレベルアップを目指します。



喜寿から明日へジャンプ

Have a nice day!



X(旧ツイッター)ともリンク